

1 教科の到達目標(6年間)

心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、積極的かつ生涯にわたって計画的に運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。

2 学習の計画

課程	ステージ	学年	体育分野, 体育	保健分野, 保健
前期課程	深耕期	1	A体づくり運動	心身の機能と発達と心の健康
			B器械運動	・身体機能の発達
			C陸上競技	・生殖にかかわる機能の成熟
			D水泳	・精神機能の発達と自己形成
			E球技	・欲求不満やストレスへの対処と心の健康
			F武道	
			Gダンス	
			H体育理論	
	2	A体づくり運動	健康と環境	
		B器械運動	・身体の環境に対する適応能力, 至適範囲	
		C陸上競技	・飲料水や空気の衛生的管理	
		D水泳	・生活に伴う廃棄物の衛生的管理	
		E球技	傷害の防止	
		F武道	・交通事故や自然災害などによる傷害の発生要因	
Gダンス		・交通事故や自然災害などによる傷害の防止		
H体育理論		・自然災害による傷害の防止 ・応急手当		
伸長期	3	A体づくり運動	健康な生活と疾病の予防	
		H体育理論	・健康の成り立ちと疾病の発生要因 ・生活行動, 生活習慣と健康	
		選択種目	・喫煙, 飲酒, 薬物乱用と健康	
		①(B・C・D・Gから1領域以上)	・感染症の予防	
		②(E・Fから1領域以上)	・保健, 医療機関や医薬品の有効利用	
			・個人の健康を守る社会の取組	
後期課程	4	体づくり運動	現代社会と健康	
		球技(全種目)	・健康の考え方 ・健康の保持増進と疾病の予防	
		・バレーボール ・ソフトボール ・テニス	・精神の健康	
		・バスケットボール ・サッカー ・卓球	・交通安全	
		陸上競技(長距離走)	・応急手当	
		水泳		
		武道(柔道)		
		体育理論		
	5	体づくり運動	生涯を通じる健康	
		球技(選択種目)	・生涯の各段階における健康	
		・バレーボール ・ソフトボール ・テニス	・保健, 医療制度及び地域の保健, 医療機関	
		・バスケットボール ・サッカー ・卓球	・様々な保健活動や対策	
		陸上競技(長距離走)	社会生活と健康	
		水泳	・環境と健康	
武道(柔道)		・環境と食品の健康		
体育理論		・労働と健康		
6	体づくり運動			
	球技(選択種目)			
	・バレーボール ・ソフトボール ・テニス			
	・バスケットボール ・サッカー ・卓球			
	陸上競技(長距離走)			
	水泳			
	武道(柔道)			
	体育理論			

※ 学習指導計画概要案については、さらに検討を重ね、変更する場合があります。